学校番号	208

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	2	年次	3
使用教科書	政経 703　最新政治・経済（実教出版）						
副教材等	最新図説政経（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１．現代の政治・経済がどのような歴史の中で構築されたのかを教科書に沿って学習する。
２．１８歳成人やＳＮＳ問題等、教科書の進行に加え、生徒にとって身近な事例を取り上げ、興味・関心を刺激しながら学習を進めていく。
３．ディベート、グループ討議、プレゼンテーション等、アクティブラーニングを取り入れた授業展開と評価を行う。

2　学習の到達目標

①社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに，諸資料から，社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けさせる。
②国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して，現実社会に見られる複雑な課題を把握し，説明するとともに，身に付けた判断基準を根拠に構想する力や，構想したことの妥当性や効果，実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して，合意形成や社会参画に向かう力を養わせる。
③よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される，国民主権を担う公民として，自国を愛し，その平和と繁栄を図ることや，我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に，より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深めさせる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○現代の諸課題を捉え考察し、概念や理論について理解している。 ○文献や図表などの諸資料から現代の諸課題に関する情報を調べて適切に読み取り、効果的にまとめている。	○現代の諸課題の解決に向けて、多面的・多角的に考察し公正に判断したりすることができる。 ○考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりすることができる。	○知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。また、粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。 ○よりよい社会の実現を視野に，国家及び社会の担い手として，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	日本国憲法と基本的人権	・日本国憲法の成立 ・日本国憲法の基本原理 ・自由に生きる権利(1) ・自由に生きる権利(2) ・平等に生きる権利 ・社会権と参政権・請求権 ・新しい人権 ・人権の広がりと公共の福祉	a:新しい人権について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して表現できている。 b:様々な生きる権利がなぜ必要なのか、歴史的背景等を考察し、その過程や結果を表現できている。 c:１年次の現代社会と重複する内容であることを理解し、関心を高めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート
	日本の政治制度と政治参加	・政治機構と国会 ・内閣と政治機能の拡大 ・公正な裁判の保障 ・地方自治と住民福祉 ・政党政治 ・選挙制度 ・世論と政治参加	a:選挙制度について、実際の選挙がどのように行われているか、新聞記事やニュース等の情報を収集できている。 a: 世界の政治制度や日本の政治を比較しながら理解し、その知識を身に付けている。 b:裁判員精度や死刑制度などの論を自分なりに考察し、自分の考えを表現できている。 c:政治制度関わる主題を意欲的に考察し、現代政治の関心を高めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート

2学期	経済社会の変容	・資本主義経済の成立と発展 ・現代の資本主義経済	a:設定された主題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 a:資本主義経済のしくみを理解し、その知識を身に付けている。 b:資本主義について、２年次の公共や歴史総合知識を応用し、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:資本主義経済に関わる主題を意欲的に考察し、現代政治の関心を高めようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	 ワークシート
	現代の経済社会	・経済社会の変容 ・経済主体と市場の働き ・企業の役割 ・国民所得 ・経済成長と国民の福祉 ・金融の役割 ・日本銀行の役割 ・財政の役割と租税 ・日本の財政の課題	a:市場の動きについて需要供給曲線などのグラフが読み取れる。 a:資本主義経済の大枠や日本の経済のしくみを学習した上で、現代の日本にどのような財政上の問題があるのかを理解し、その知識を身に付けている。 b:国家経済について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:企業や金融、国家がどのように経済に関わっているかを考察し、経済に対する関心を高めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	 ワークシート

3学期	現代の日本経済と福祉の向上	・戦後復興から高度経済成長へ ・安定成長からバブル経済へ ・転機にたつ日本経済 ・中小企業と農業 ・消費者問題 ・公害防止と環境保全 ・労働問題と労働者の権利 ・こんにちの労働問題 ・社会保障の役割	a:日本経済に関する問題をグラフや図表から読み取ることができる。 a:日本の経済問題を理解し、その知識を身に付けている。 b:日本経済を歴史的側面も含め、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:経済問題がどのような形で我々の生活問題にどのように直結しているかを考察し、関心を高めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度